

## 平成25年度 第2回利益相反マネジメント委員会 議事要旨

1. 日 時 平成25年10月18日(金) 10:00～11:00
2. 場 所 大学本部棟2階 第二会議室
3. 出 席 仲座栄三委員長(副学長)、多和田眞吉委員(産学官連携推進機構)、  
星野英一委員(法文学部)、成富研二委員(医学部)、井上章二委員  
(農学部)、山崎秀雄委員(理学部)、堤純一郎委員(工学部)、  
野田潔委員(学術国際部長)、久保田光昭委員(法務研究科)
- 欠 席 西川泉副委員長(副学長・理事)、小田切忠人委員(教育学部)、  
矢崎雅之委員(総務部長)、渡部久実委員(熱帯生物圏研究センター)、  
植田真一郎委員(医学研究科)
- 陪 席 我那覇生治(地域連携推進課長)、許田正勝(地域連携推進課長代理)、  
稲福太一(人事課任用係係長)、石川典子(地域連携推進課事務補佐員)

※審議に先立ち、仲座委員長より前回委員会の議事要旨について確認があり、議事に対して意見・訂正等があれば、後ほど地域連携推進課へ連絡するよう発言があった。

### 4. 審議事項

#### (1) 平成25年度 利益相反マネジメントヒアリングの結果と判定について

多和田委員(WG主査)から、議題1-1、1-2に基づき、ヒアリング内容及びヒアリング結果について報告があった。

この報告に基づき審議した結果、今回のヒアリング対象者2名について、利益相反状態にないと判定し承認した。よって、すべての申告者について利益相反に接触しないと判定した。

#### (2) 平成25年度 利益相反マネジメント確認結果について

多和田委員(WG主査)から、議題1-3に基づき、確認内容及び結果について報告があった。

この報告に基づき審議した結果、確認が必要とされた申告者3名について、特に問題無しということで、了承された。

### 5. 報告事項

#### (1) 平成25年度 利益相反マネジメント調査報告について

我那覇地域連携推進課長より報告1に基づき、次のとおり報告があった。

(実施状況及び調査結果について)

○今年度の定期申告対象者数は1061名。提出についても、メール及び学内便での提出

が選択できることとした。実施期間は平成25年6月3日～6月14日。その後、2回に渡り督促を行った結果、最終的な提出率は97.5%とほぼ100%に近い提出があった。部局別に見ても殆どの部局で提出率が上がってる。

○今年度、産学連携活動等を行った又は行う予定があると回答した者は、提出者1034名中347名であった。また、部局別では工学部・医学部・教育学部の3つの学部で多いことがわかる。

○産学連携活動等を行っている者347名のうち、利益相反対象基準に該当する者58名をワーキンググループ会議でスクリーニングし、第1回利益相反マネジメント委員会において2人をヒアリング調査の対象とし、ヒアリング調査を行った。

このことについて、以下のような質疑・応答があった。

・自己申告書の提出方法、メール及び紙文書の提出数をそれぞれ教えていただきたい。(星野委員)

→後ほど確認し返答するとした。

確認した結果、総提出数1034件中メールでの提出は816件、紙文書での提出は218件であった。

## (2) 平成25年度 臨床研究に係る利益相反マネジメントの実施状況について

臨床研究に係る利益相反マネジメントの実施状況について、本日は植田委員が欠席のため、我那覇地域連携推進課長より資料(報告2)に基づき、報告があった。

最後に、参考3に基づき、今後のスケジュールについて我那覇地域連携推進課長より報告があった。委員会で最終判定後、ヒアリング対象者へマネジメント結果通知を行い、ホームページにて平成25年度利益相反マネジメント実施状況を公表及び役員会・教育研究評議会にて報告する旨了承された。

その他、仲座委員長から利益相反マネジメントに関して、今後講習会を企画したいとの意見があった。

以 上